

11月8日はいい歯の日

11月8日は「いい歯の日」。この日に合わせ、歯と口の健康づくりに向けた催しが各地で開かれます。県内では長野県歯科医師会などが14日、「歯っぴーながの8020推進県民大会」を長野市で開催します。改めて「いい歯」について考える機会にしましょう。

歯っぴーながの8020 推進県民大会

— よい歯でよくかみ よいからだ —



日本歯科医師会
PRキャラクター
よ坊さん(長野県)

11月14日(木) 13:30~
長野市「ホテル国際21」 16:00

講演

14:10~15:10

「歯をくいしばった
私のオリンピック」

【講師】荻原 健司 さん
(スキー指導者、長野県教育委員)



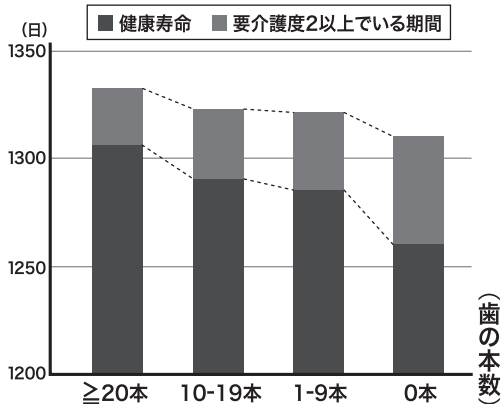
座談会

15:20~15:50

荻原 健司 さん
小宮山 知紗 さん
(フリーアナウンサー)
伊藤 正明 さん
(長野県歯科医師会 会長)

入場無料
どなたでも
参加
できます

歯科健診で 健康寿命が伸びる



歯の本数が多いと要介護期間が少ない

※65-69歳、75-79歳、85歳以上の推定値の男女平均を示した。

Matsuyama Y et al. Journal of Dental Research 2017

私たちは、^{こうくう}歯科医療と口腔健康管理の充実を通じ、健康寿命の延伸を目指します。

日本歯科医師会 <https://www.jda.or.jp>
長野県歯科医師会 <http://www.nagano-da.or.jp>

